

OCU

RCHR

大阪市立大学人権問題研究センター

第54回 サロンde人権

話題提供：鶴島緋沙子

(枚方自閉症児親の会・会長)

著書「トミーの夕陽」(拓植書房新社
1997年)

無料

息子と生きてきて、
今思うこと

1月16日(水)

午後1:30~4:00

田中記念館

2階第2会議室

お問い合わせはセンターまで
06-6605-2035
info@rchr.osaka-cu.ac.jp

鶴島さんの息子さんは今47歳です。自閉症と診断されています。山田洋次監督の「学校」では、この息子さんをモデルにした青年が登場します。今回の「サロンde人権」では、ノーマライゼーションが進んだと言われるけれども、本当か、障害のある人にとって一層生きにくい社会になってきているのではないか。このことを「自閉症問題」から考えてみたいと思います。